



## 短期留学参加者体験談

### サンティアゴ・デ・コンポステーラ大学（スペイン）

《2年 国際交流学科 2019年度参加》

3週間という短い間で、私をもっとスペイン語を学びたいと思っていることに気づきました。もっとスペイン語を学びたいと思いました。言語を使えるようにするために必要な学習は、会話だと思いました。理由は、授業が会話メインだったことで、たった12回の授業でもたくさんのフレーズを覚えることができたからです。自分の言いたいことが言えるように語彙を調べたり、ほかの生徒が話している単語でわからないことがあれば調べたり、勉強になることだらけでした。会話メインで行われる授業は新鮮でした。もっと授業を受けたいと思いました。長期でこの授業を受けたら、とても身になるだろうなと思います。

《2年 英語英文学科 2019年度参加》

このスペインへの短期留学は、私にとってとても良い経験になりました。語学の壁にぶつかることは何度もありましたが、スペイン語に触れることのできる日々はとても充実していました。毎日ワクワクでいっぱいでした。今までで一番スペイン語に触れる日々だったので、初めてスペイン語で夢を見るほどでした(笑) 語学だけでなく、スペインや他国からの留学生の国の文化について学ぶことができました。授業内では、それぞれの国の風習についてディスカッションをしたり、お祭りの動画を見たりしました。休み時間には、スペイン語で友人の国の文化の話の聞いたり、私も相手に質問したりと、話し声と笑い声でいっぱいでした。知らなかったことも多くあり、学びの多い時間となりました。サンティアゴ・デ・コンポステーラでの日々は、毎日が本当に有意義でした。初めてのスペインでしたが、この国がこの言語が大好きになりました。



※写真はすべて2019年度参加者提供